

青少年健全育成茨城県推進大会

大会概要

- 主催 公益社団法人 茨城県青少年育成協会
茨城県
青少年育成市町村民会議
- 協賛 ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
公益財団法人 げんでん ふれあい茨城財団
- 日時 令和6年2月28日(水) 13:00～15:20
- 会場 アダストリアみとアリーナ
- 参加者 市町村民会議関係者、青少年育成関係者、
PTA、行政関係者、一般県民等 約1,000名
- 内容
- ・開会行事
 - ・表彰式
 - ・事業報告「少年の主張茨城県大会」
 - ・講演会



開会式

青少年育成関係者が一堂に会し、相互に果たすべき役割と責務を再確認し、また地域ぐるみの子ども・若者育成支援活動への積極的な参加を呼びかける機会として本大会を開催しました。



表彰式

「家庭の日」絵画・ポスター表彰式、感謝状贈呈式、青少年団体等顕彰式を行いました。



青少年団体等顕彰式 受賞者代表あいさつ
坪井 善吉 様 (日立市)



事業報告



「令和5年度 少年の主張茨城県大会」で茨城県知事賞を受賞した 根本泰誠 さんの主張発表の動画を視聴しました。根本さんは、栄えある少年の主張全国大会に出場されました。本県代表の全国大会出場は10年ぶりの快挙です。



講演会

「リーゼント刑事が語る！ 少年犯罪の裏側にある問題 とその予防策とは」

講師

元徳島県警 捜査第一課警部
リーゼント刑事 秋山 博康 氏



42年間の警察人生の中で多くの非行少年と関わってきた秋山氏は、愛情を持って面倒を見ることで更生させてきた経験から、非行少年が言葉にする「大人（親、学校の先生、警察）が嫌い」ということから、愛情が足りていないと感じており、「子どもを褒める」これが大切だと語られました。